平成28年1月末現在

							平成28年1月末現在
	津島市	愛西市	弥富市	あま市	大治町	蟹江町	飛島村
救護所の設置場所	神守小学校 東小学校	佐織保健センター 佐屋保健センター	弥富市総合社会教育センター	甚目寺保健センター 七宝保健センター 美和保健センター	健康館すこやかおおはる	蟹江町保健センター	飛島村すこやかセンター
開設基準	震度6弱以上で自動参集	震度6弱以上で自動参集 災害対策本部からの設置指示	災害対策本部の判断により設置	震度 5 以上・地震災害に関する 警戒宣言で自動開設 災害対策本部からの設置指示	災害対策本部の判断により設置		災害対策本部からの設置指示 震度 6 弱以上で自動開設
閉庁時の開設基準	あり	あり	あり	あり	検討中	あり	あり
医薬品・医療材料の備蓄	津島市医師会にて医療材料を備 蓄	備蓄に向けて検討中	備蓄なし(原則、最寄りの販売 業者等から調達)	災害用医療資材セット 感染予防薬品	救急セット(市販の消毒液、包 帯程度の内容物)	備蓄あり(購入)	市販の消毒や包帯等の備蓄はあり り 救護所に関する医薬品等は備蓄 なし(今後検討予定)
医療救護班等の参集の要 請方法	検討中	検討中	未定	検討中	なし	震度5強以上で自動参集	検討中
※地域防災計画旅枠 ※海部地方及び県内広域消防相 互応援協定制定	きない場合、県、市、災害拠点 病院で確保した車輌により搬送 を実施。道路や交通機関の不通 時または遠隔地へ重症患者を搬	原則、消防部及び応援消防機関による。消防の救急車両が手配できない場合、市、県、災害拠点病院で確保した車両により搬送を実施。道路や交通機関の不通時または遠隔地へ重症患者を搬送する場合には、ドクターへリ等を活用	部の救急車両及びヘリコプター 等の航空機により行う。消防の 救急車両が手配できない場合、 市、県、災害拠点病院等で確保 した車両による搬送を実施。道 路や交通機関の不通時または遠 隔地及び広域搬送拠点臨時医療 施設(SCU) へ重症患者を搬送す	原則、海部東部消防組合消防本事部による。消防の救急車両が利力を 配できない場合、漁場等施。 にた車両によるが、 はないできなが、 はないできなが、 はないできなが、 はないででは、 はないででは、 はないででは、 はないででは、 はないででは、 はないででは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、 はは、	原則、消防機関による。消防の 救急車両が手配できない場合、 県、町、災害拠点病院及びり 表町で確保した車両により 送。道路や交通機関の不、県 送。道隔地への搬送はて通時 または遠自衛隊に要輸。 またははによりで輸 またはについては、ドクター へりを活用	○事がは、 ・ は、 ・ は、 、	原則、海部南部消防組合 消防組合 消防を 等の航空機により が 等の航空機により が 等の航車等で が を ま り 行 き は 等 に よ り 行 き な り 行 き な り 行 き な り る は ら よ り に と 、 り 、 り 、 し 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り 、 り
患者搬送のための車両の 確保	なし	計画あり	なし	なし	特定車両はなし	なし	なし
公用車の規制除外車両の 警察署への事前届出	届出あり	緊急通行車両申請済	なし	あり	届出済	あり	なし
車、ドクターへリ以外の患者 搬送手段の検討	なし	検討なし	なし	なし	検討中	なし	あり(浸水時の舟艇等)
搬送について福祉タクシー や民間会社との協定	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
福祉避難所の設置	設置	設置	設置	設置	検討中	未設置	計画中
避難行動要支援者の把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握	把握
避難行動要支援者名簿の 作成	作成	作成	作成	作成	作成中	作成	作成
避難行動要支援者全体計 画の策定	検討中	策定済	策定済	策定済	検討中	策定済	策定済
避難行動要支援者個別計 画の策定	策定中	策定中	策定中	策定中	未策定	未策定	未策定
――人寺比佐9 る体制	体制なし	体制なし	体制なし	体制なし	体制なし	体制なし	体制なし
避難所等の医療ニーズ等を 把握する体制	体制あり	体制あり	体制あり	体制なし	体制なし	体制なし	体制なし
防災・健康担当課との情報 伝達体制の整備	体制あり	体制あり	体制あり	体制あり	体制あり	体制あり	体制あり
遺体の安置場所の選定	検討中	選定基準あり	なし	検討中	なし	選定済	選定済